

事業名 **合併処理浄化槽設置貸付事業**

[0038]

政策	明日につながる産業の振興	施策	都市型農業の推進	基本事業	潤いと活力に満ちた農村の実現
----	--------------	----	----------	------	----------------

部名	経済部	事業開始年度	平成8年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	農業振興課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市内の下水道が整備されていない地域の居住者。
意図	合併処理浄化槽の計画的な整備を図り、し尿と雑排水を併せて処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。
手段	<p>農業振興資金特認資金分(合併処理浄化槽設置費用)としての原資の一部として融資機関に無利子で預託を行うことにより、農業者への貸付利率の低減を図る。</p> <p>生活環境部環境室では、合併処理浄化槽の助成金制度があり、設置に係る費用の一部(基準助成額)の概ね4割を国費、道費、市費で助成しており、設置費用残額(上限あり)を農業振興課で貸付するものである。</p>

事業量・コスト指標の推移		区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	市内農村部世帯数		世帯	483	473	473	449	
対象指標2	下水道認可区域外の世帯		世帯	1,330	1,339	1,339	1,344	
活動指標1	新規貸付件数		基	1	1	2	2	
活動指標2	新規貸付金額		千円	725	500	1,450	1,450	
成果指標1	設置基数		基	1	1	2	2	
成果指標2								
単位コスト指標								
事業費計(A)			千円	725	1,040	2,130	1,790	0
正職員人件費(B)			千円	403	401	405	403	0
総事業費(A)+ (B)			千円	1,128	1,441	2,535	2,193	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持: 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し: 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止: 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規: 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			